

学校説明会が行われました

令和元年8月1日(木)県内外の中学3年生を対象に、学校説明会が開催されました。例年900名にもものぼる参加者が集まるこの行事に、今年度は県内外から1000名を超える中学生が参加しました。本校の学校生活やカリキュラムなどについての説明に、熱心に耳を傾ける姿に、本校への関心の高さが伺えました。

当日は、本校視聴覚委員会が製作した学校紹介ビデオを上映した後、校長挨拶および学校概況説明、二学年によるディベート実践、生徒会執行部によるパネルディスカッションを行いました。

ディベートは、本年度、週1コマで行われた総合的な学習の時間の学修成果を発表したもので、「日本国は、外国人労働者の受け入れを拡大すべきだ」というテーマで行われ熱戦になりました。中学生からは「論理的に意見を述べていて、レベルが高いと感じた。」「限られた時間を余すことなく使って、自分の意見や相手への質問を述べていて素晴らしいと思った。」などの感想が寄せられました。

パネルディスカッションは生徒会執行部の生徒が行い、盛岡三高での学校生活や自分が高校を選択したときの話などを発表しました。中学生の感想では「自分の意見を言葉にする活動が盛んで、大きな魅力だと思った。」「直接、三高生から学校生活の特徴を聞くことができて良かった。」という声がありました。

